



2008NTTトライアスロンジャパンカップ第3戦酒田大会速報 女子、ジュニアの佐藤が2年連続の優勝

男子優勝はロングディスタンスの河原

2008年6月15日(日)、山形県酒田市酒田港付近特設コースで、2008NTTトライアスロンジャパンカップ第3戦・2008JTUスーパースプリントトライアスロン選手権酒田大会が開催された。

JTUスーパースプリント選手権は、総合距離5.4km(スイム200m/バイク4km/ラン1.2km)を3ヒート行い、ヒートごとの順位をポイント化して、3レースの総合ポイントで総合順位が競われる。

JTUでは今年も本大会と7月20日(日)の小名浜大会、10月5日(日)の銚子大会の3大会を「JTUスーパースプリントトライアスロン選手権シリーズ」とし、成績によって強化費支給やJTU強化指定選手への指定のほか、10月26日(日)に東京港で行われる第14回日本トライアスロン選手権への出場資格が得られる制度を設けている。

午前11時20分にスタートした女子第1ヒートは、スイムを得意とする中島千恵(トーシンパートナーズ・チームケنز)が先頭でバイクへ。その後ろを昨年、15歳の若さで酒田大会を制したジュニアの



ボンツーンからのスイムスタート。
女子のレースは7名の選手で競われた

佐藤 優香

(日本橋女学館高等学校)



今回は本当に苦しいレースで、第1、第2ヒートは1位になることができなかった。それでも昨年に続いてどうしても連覇したかったので、第3ヒートは何が何でも勝ちたいと思っていた。それが達成することができてうれしい。今後の目標は、昨年に続いて日本選手権に出場し、上位に入ること。

河原 勇人

(トーシンパートナーズ・チームケنز)



6月22日(日)のアイアンマンジャパンに出場するので、そのための刺激になればと、参加を決めた。スイムでは遅れたが、バイク、ランでのテクニックで追いつけることができたのだと思う。一緒に練習をしているジュニアの佐藤選手が優勝したので、自分も同じように結果を出せてうれしい。

JTU Official Sponsors & Official Partners



佐藤優香(日本橋女学館高等学校)、今年度のジャパンカップ第2戦・天草大会優勝の足立真梨子(トーションパートナーズ・チームケنز)らが追う。佐藤、足立に徐々に差を縮められながらも中島がラン1周回目まではトップを守るが、2周回目には足立に逆転されてしまう。そのまま足立が1位となり、佐藤が追い上げて2位、中島は3位に。

第2ヒートでも第1ヒートと同じように、中島は序盤から積極的なレース展開を見せる。ランで再び佐藤、足立に距離を詰められたが、このヒートでは最後まで粘って1位を守り抜いた。2位は僅差で佐藤、足立は3位。この時点で中島、佐藤、足立は同ポイントとなり、勝負は第3ヒートに持ち越された。

中島は第1、第2ヒートと同様にバイク、ラン1周回目までをトップを維持したが、2周目で佐藤、足立に抜かされてしまい、そのまま終盤で追い上げた佐藤が最終ヒートを制した。そのあとを足立、中島の順でフィニッシュ。この順位が総合成績となり、佐藤が2年連続の総合優勝を遂げた。

男子のレースではジュニアや20歳代前半の若手選手が多く参加したなか、ロングディスタンスを主戦場とする河原勇人(トーションパートナーズ・チームケنز)や、前回の天草大会で2位の成績を収めた好調の高濱邦晃(チームコラテック)らベテランが実力とテクニックを見せつけた。

12時50分スタートの第1ヒートから最終の第3ヒートまで、スイムあがりからバイク序盤までは若手の遠藤樹(東京都連合)らが先頭を走るが、バイク中盤からは河原が追い上げトップに立ち、そのあとを高濱、外山高広(東京都連合)らが追う展開に。

結局、全ヒートともに河原が制し、2位に高濱となった。その結果が総合順位となり、河原が酒田大会を制し、高濱は2位。3位には第1、第2ヒートともに3位と粘り、第3ヒートのみ4位でフィニッシュした外山が入った。

このレースの様子は、『web JTU Magazine』フォトギャラリーでご覧になれます。



2連覇となる佐藤、スーパースプリントでも実力を発揮した河原が優勝

足立 真梨子

(トーションパートナーズ・チームケنز)



酒田大会には、6月22日(日)に開催されるワールドカップ・デモン大会への刺激として参加することにした。去年、初めてスーパースプリントを経験したときは本当に苦しかったけれど、今年はペースをつかめたように思える。シリーズチャンピオンも視野に入れて、銚子大会にも挑みたい。

高濱 邦晃

(チームコラテック)



今回は急に参加することになり、正式に決めたのはおとといだった。6月22日(日)開催の蒲郡大会のための練習として、勢いが付けられればと思い出場したのだが、出場するからには優勝したいと思っていたので、それが果たせず悔しい。蒲郡大会では良い結果を残せるように頑張りたい。

JTU Official Sponsors & Official Partners

